



2023年3月27日

各位

会社名 株式会社 エプコ
 代表者名 代表取締役グループ CEO 岩崎 辰之
 (コード番号 2311 東証プライム市場)
 問合せ先 代表取締役 CFO 吉原 信一郎
 (TEL. 03-6853-9165)

2023年2月度 月次業績に関するお知らせ

当社は、2023年2月度の月次業績につきまして、下記のとおりお知らせいたします。
 なお、業績数値は速報値であるため、以後修正される場合があります。

記

■ 2023年2月度の月次業績（経常利益）

（単位：百万円）

	2月度			期初来累計		
	前期	今期	前年比	前期	今期	前年比
連結経常利益	5	3	65%	14	12	86%

（参考）セグメント別経常利益

成長事業	再エネサービス		4	0	13%	2	11	563%
	日本市場	TEPCO ホームテック	-2	7	-	-10	16	-
		ENE' s	5	-1	-	6	-2	-
	中国市場	MEDX	0	-2	-	0	-4	-
ベース事業 (住宅BPO)	LESSO EPCO		1	-3	-	6	2	36%
	メンテナンスサービス		19	19	99%	43	39	91%
	設計サービス		11	15	135%	27	24	88%

（注1）本資料の数値については監査法人の監査を受けておりません。

（注2）2023年度の開示より、当社グループの事業内容をより適切に表示する観点から、「省エネサービス」セグメントの名称を「再エネサービス」に変更しております。

（注3）LESSO EPCOには、班皓艾博科新能源設計（深圳）有限公司及び広東聯塑艾博科住宅設備設計服務有限公司の業績数値が含まれております。

（注4）連結経常利益数値には、セグメント別経常利益のほか、各報告セグメントに配分していない全社費用及び営業外損益（持分法投資損益を除く）が含まれております。

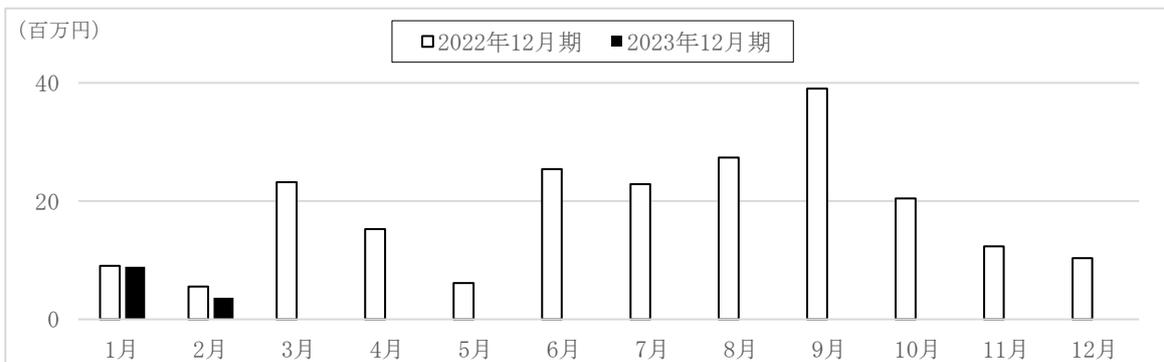
以上

■ (参考情報) 各事業の業績推移

【連結経常利益】

(単位：百万円)

	2023年12月期 (2023年1月1日～2023年12月31日)												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
経常利益	8	3											12
前年同月比	99%	65%											86%

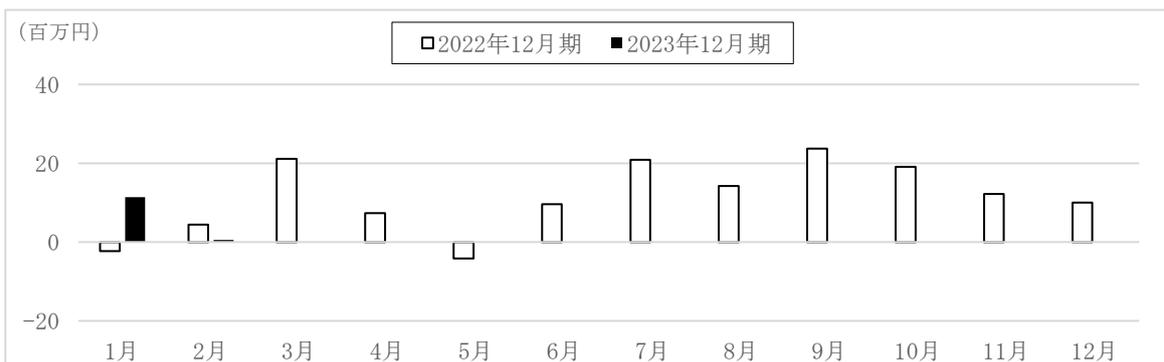


当月の連結経常利益は、3百万円（前年同月比65%）となりました。
設計サービスについては前年同期比で増益を果たしたものの、再エネサービスの減益により連結経常利益としては減益となりました。なお、メンテナンスサービスの経常利益は概ね横ばいで推移しております。

【再エネサービス】

(単位：百万円)

	2023年12月期 (2023年1月1日～2023年12月31日)												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
経常利益	11	0											11
前年同月比	-	13%											563%

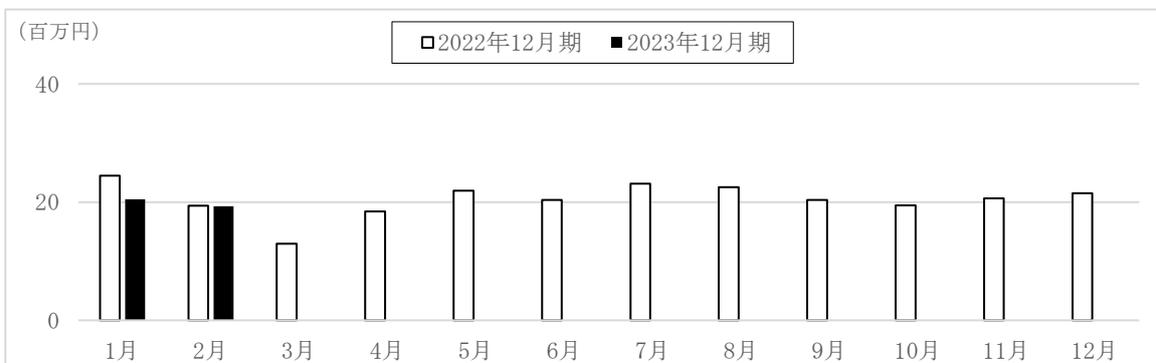


当月の再エネサービス経常利益は、0百万円（前年同月比13%）となりました。
TEPCO ホームテック社の持分法投資損益については、大手分譲住宅及び不動産会社からの新築住宅向けエネカリサービスの受注増加により、P.4に記載のとおり増益で推移しております。
一方で、当月の減益要因につきましては、①施工子会社である ENE's 社において、完工案件のうち低粗利益率案件の構成比率が高かったこと、②中国市場における LESSO 社との合弁会社（班皓艾博科新能源設計（深圳）有限公司）にて、事業立ち上げに関する一時費用が発生していること、が主たる要因となります。いずれも一時的な要因であり、今後は解消に向かう見通しです。

【メンテナンスサービス】

(単位：百万円)

	2023年12月期 (2023年1月1日～2023年12月31日)												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
経常利益	20	19											39
前年同月比	84%	99%											91%

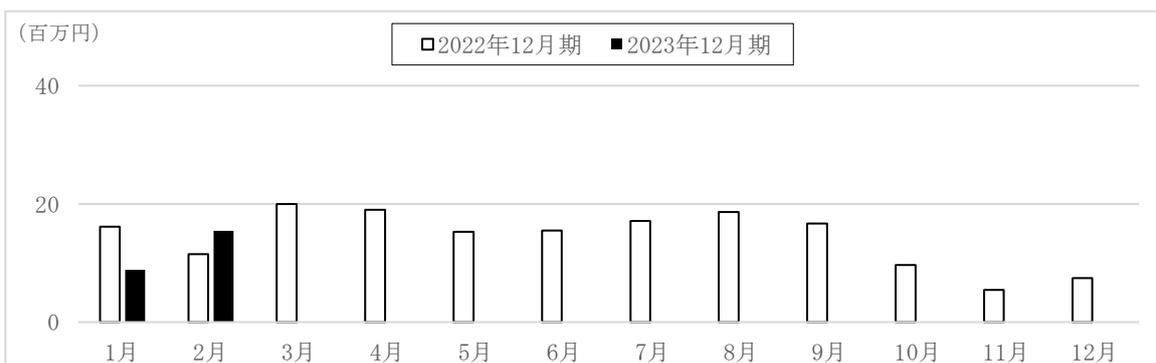


当月のメンテナンスサービス経常利益は、19百万円（前年同月比99%）となりました。メンテナンスサービス売上高についてはTEPCOホームテック社をはじめとするエネルギー系企業の受託が増加しておりますが、業容拡大に向けた新拠点設立（金沢オペレーションセンター）に伴う費用増加により、わずかに減益となりました。今後は、受託拡大により金沢オペレーションセンターの稼働率を向上させることで、増益転換を図ってまいります。

【設計サービス】

(単位：百万円)

	2023年12月期 (2023年1月1日～2023年12月31日)												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
経常利益	8	15											24
前年同月比	55%	135%											88%



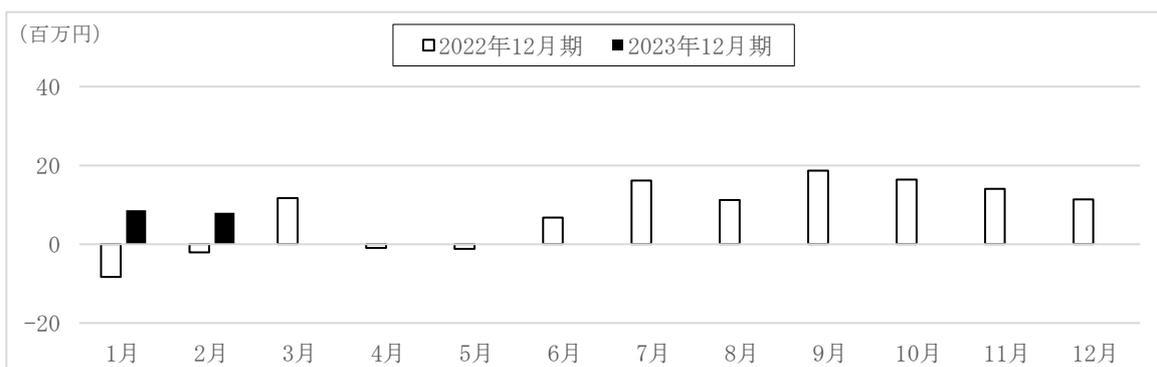
当月の設計サービス経常利益は、15百万円（前年同月比135%）となりました。増益の主たる要因は、旧エプコ深圳の合弁会社化による中国設計費用の削減が進んだことが挙げられます。昨年より、日本及び中国（深圳・吉林）の設計体制の見直しを進めており、中国設計費用の削減効果は今後も見込まれる見通しです。

■ (参考情報) 主な関連会社の業績推移

【TEPCO ホームテック】(東京電力エナジーパートナー株式会社との合弁会社)

(持分法投資損益、単位：百万円)

	2023年12月期 (2023年1月1日～2023年12月31日)												
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
持分法損益	8	7											16
前年同月比	-	-											-



以上